

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 12 月 20 日 (2007.12.20)

【公表番号】特表 2007-511500 (P2007-511500A)

【公表日】平成 19 年 5 月 10 日 (2007.5.10)

【年通号数】公開・登録公報 2007-017

【出願番号】特願 2006-538977 (P2006-538977)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/404 (2006.01)

A 6 1 K 9/14 (2006.01)

A 6 1 K 9/20 (2006.01)

A 6 1 K 47/38 (2006.01)

A 6 1 P 3/04 (2006.01)

C 0 7 D 209/42 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/404

A 6 1 K 9/14

A 6 1 K 9/20

A 6 1 K 47/38

A 6 1 P 3/04

C 0 7 D 209/42

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 10 月 31 日 (2007.10.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

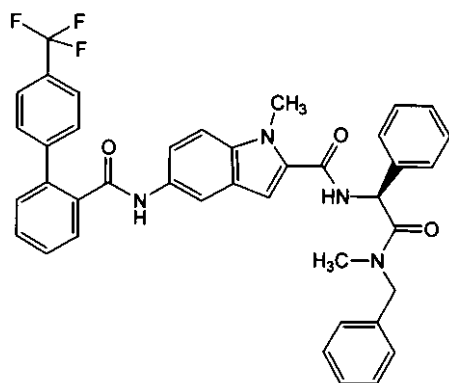
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 (I)

【化 1】



(I)

を有する化合物およびポリマーを含む固体非晶性分散体であって、該化合物は該固体非晶性分散体の量の少なくとも 40 質量 % で存在する、該固体非晶性分散体。

【請求項 2】

化合物は、分散体の少なくとも 50 質量%の量で存在する、請求項 1 に記載の固体非晶性分散体。

【請求項 3】

化合物は、分散体の少なくとも 75 質量%の量で存在する、請求項 1 に記載の固体非晶性分散体。

【請求項 4】

化合物は、分散体の少なくとも 85 質量%の量で存在する、請求項 1 に記載の固体非晶性分散体。

【請求項 5】

化合物は、分散体の少なくとも 90 質量%の量で存在する、請求項 1 に記載の固体非晶性分散体。

【請求項 6】

化合物は、分散体の 95 質量%の量で存在する、請求項 1 に記載の固体非晶性分散体。

【請求項 7】

化合物は、分散体の 85 質量%～98 質量%の量で存在する、請求項 1 に記載の固体非晶性分散体。

【請求項 8】

化合物は、分散体の 90 質量%～97 質量%の量で存在する、請求項 1 に記載の固体非晶性分散体。

【請求項 9】

ポリマーは、ヒドロキシプロピルメチルセルロースアセテートスクシネート(HPMCA S)、ヒドロキシプロピルメチルセルロースフタレート(HPMCP)、ヒドロキシプロピルメチルセルロース(HPMC)、セルロースアセテートフタレート(CAP)、セルロースアセテートトリメリテート(CAT)およびカルボキシメチルエチルセルロース(CMEC)およびそれらの混合物からなる群より選ばれる、請求項 1 に記載の固体非晶性分散体。

【請求項 10】

ポリマーは、ヒドロキシプロピルメチルセルロースアセテートスクシネートである、請求項 1 に記載の固体非晶性分散体。

【請求項 11】

ポリマーは、ヒドロキシプロピルメチルセルロースアセテートスクシネートの H グレードである、請求項 8 に記載の固体非晶性分散体。